

第2回 横浜市西区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会	
日 時	令和2年5月15日（金）から7月10日（金）
議事参加者	<p>【選定委員】</p> <p>金子勝雄（ 西区連合町内会・自治会連絡協議会会長 ） 林和明（ 宮崎地域ケアプラザ運営協議会副会長 ） 西岡茂（ 戸部本町地域ケアプラザ運営協議会会長 ） 有村知里（ 有村コンサルティングオフィス 中小企業診断士 ） 石井忍（ 神奈川県立福祉保健大学講師 ） 武田容子（ 西区民生委員児童委員協議会会長 ） 竹下淳子（ 西区社会福祉協議会高齢福祉分科会会長 ） 深野博子（ 西区社会福祉協議会障害福祉分科会会長 ）</p>
開催形態	書面審議
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 審査方法の変更及び公募内容の一部変更 2 審査 3 指定候補者の決定
決 定 事 項	<p>指定管理者の候補者（以下「指定候補者」という。）及び指定候補者を指定管理者として指定できない場合に代わって指定候補者となる者（以下「次点候補者」という。）として、次のとおり、横浜市西区長に報告することとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 横浜市宮崎地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人 ハマノ愛生会 次点候補者：応募団体が1団体のため該当なし 2 横浜市藤棚地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会 次点候補者：応募団体が1団体のため該当なし 3 横浜市戸部本町地域ケアプラザの指定候補者及び次点候補者 指定候補者：社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会 次点候補者：応募団体が1団体のため該当なし
議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1 審査方法の変更及び公募内容の一部変更について 以下の内容を選定委員へ提案し、選定委員の同意のもと決定した。 <ul style="list-style-type: none"> ・国の緊急事態宣言に基づく新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、この期間中に予定した当会議については、対面での実施が開催困難であり、定足数を満たすことが困難であることから書面での審査とする。 ・公募要項についても、審査時期、面接審査の書面審査への代替などの内容を変更する。

- ・審査は、応募法人からのプレゼンテーション資料及び応募関係書類を確認し、応募法人へ質問や意見がある場合には「応募法人への質問・意見書」を、その他委員間で共有すべき事項がある場合には「審査に関する意見書」を作成し、全委員間でこれらの内容を共有する。また、併せて「財務評価関係書類」及び「前期における指定管理者実績関係資料」を確認する。これら全ての内容を踏まえて各委員がそれぞれ評価を実施する。

- ・次の項目については第1回委員会で決定した会議の公開・非公開の考え方に基づきWEBページで公開する。

当該開催及び審査方法の変更について
 応募法人に対する質問・意見書及びその回答
 選定結果及び会議録

2 審査

- ・「1 審査方法の変更及び公募内容の一部変更について」の審査手順のとおり実施した。

- ・複数の委員から「応募法人への質問・意見書」及び「審査に関する意見書」の提出があり、委員間で共有のうえ評価を行った。

(質疑等の主な内容については資料の「審査の応募団体への質問・意見書及びその回答」を参照)

- ・審査の前に次の2点について確認した。

金子勝雄委員と林和明委員が横浜市宮崎地域ケアプラザの応募法人である社会福祉法人ハマノ愛生会の評議員であることが確認されたため、当該施設の審査には参加しない。

評価項目「合築施設との連携」に関して、宮崎地域ケアプラザは該当しないため、審査項目から除外する。

3 指定候補者の決定

上記審査手順によって選定委員が評価を行い、各委員の評価を集計した。

集計結果及びこれに基づく指定候補者の指定について答申(案)として選定委員に諮り、同意を得たうえで次のとおり決定した。

(1) 横浜市宮崎地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点/満点
指定候補者	社会福祉法人 ハマノ愛生会	1,422点/1,830点
次点候補者	なし	—

(意見・講評等)

- ・地域ではほかの法人とも連携して事例検討をしているなど、情報をできるだけ共有していこうという姿勢が評価できる。

- ・区、社協、地域、関係機関、居宅介護事業所、医療関係など広く連携している。施設のサービス対象者としては高齢者が中心だが、他分野とのつながりを強化しており、子ども、障がい、高齢と幅広い分野間の連携を期待できる。

(2) 横浜市藤棚地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点
指定候補者	社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会	1,942 点／2,520 点
次点候補者	なし	—

(意見・講評等)

- ・支援に関する情報量が多く、他の地域ケアプラザとの情報交換や研修での行き来が多くみられ、地域の住民に還元されることが期待できる。
- ・高齢者生活支援の移動支援バス「おでかけ3」については、地域ニーズをしっかりと把握し、粘り強い支援が大きな力になったように思われる。地域の状況をしっかりと把握した上で、ニーズに即した支援が期待できる。

(3) 横浜市戸部本町地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点
指定候補者	社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会	1,970 点／2,520 点
次点候補者	なし	—

(意見・講評等)

- ・支援に関する情報量が多く、他の地域ケアプラザとの情報交換や研修での行き来が多くみられ、地域の住民に還元されることが期待できる。
- ・高齢者の介護予防講座から始まった「布おもちゃの会」は会の継続支援はもちろん、作品を保育園や親子ふれあい会、自立支援協議会など様々な方面へ提供するなどして非常に良い活動。この事例に代表されるように、様々な世代や対象に向けて発展的な事業展開が期待できる。

資 料

- (1) 審査方法の変更についての御提案
- (2) 公募要項記載内容の変更について
- (3) 宮崎地域ケアプラザ プレゼンテーション等資料
- (4) 藤棚地域ケアプラザ プレゼンテーション等資料
- (5) 戸部本町地域ケアプラザ プレゼンテーション等資料
- (6) 応募団体への質問・意見書及びその回答
- (7) 審査に関する意見書の内容【非公表】
- (8) 評価基準項目別評価結果